

国内で豚熱（CSF）が発生しています

平成30年9月に岐阜県において、国内では26年ぶりに豚熱の発生が確認されました。
その後、国内の一部地域において飼養豚等の豚熱の発生及び野生いのししの感染が確認されています。

豚熱（CSF）とは

- Q1：原因は？ → A1：CSFウイルスです。
 Q2：人もかかるの？ → A2：豚、いのししの伝染病であり、人には感染しません。
 Q3：症状は？ → A3：強い伝染力と高い致死率が特徴的です。
 Q4：治療法は？ → A4：治療法はありません。
 発生農場の豚の殺処分、消毒、移動制限区域の設定などの防疫措置により、他の農場への感染拡大を防ぎます。

豚熱は特徴的な症状が無く、気がつきにくい疾病です！

発熱、食欲不振、元気消失等、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等
異状を発見したら直ちに通報しましょう！



耳翼の紫斑



元気がない



結膜炎

写真出典：岐阜県

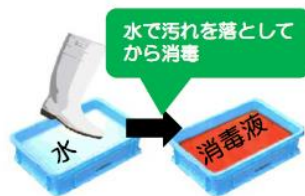
重症例は後躯麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑（耳翼、尾、腹部、内股部）を呈し死亡。

農林水産省HPより抜粋

衛生管理の徹底により、ウイルスの侵入を防ぎましょう！



関係者以外の農場
への立入を禁止



農場（畜舎）に出入りする
際には、消毒を実施



飼料に生肉を含む又は含む
可能性がある場合は、
十分に加熱処理

農林水産省HPより抜粋

お問い合わせ先

- 西部畜産事務所・家畜保健衛生所 082 - 423 - 2441（直通）
 東部畜産事務所・家畜保健衛生所 084 - 921 - 1311（内線 3907）
 北部畜産事務所・家畜保健衛生所 0824 - 72 - 2015（内線 2406）
 農林水産局畜産課家畜衛生グループ 082 - 513 - 3607（直通）